



録画配信



## 災害時のエネルギー

つぶやき

災害時も安心！  
分散型エネルギーの活用を

政策 TODA  
ふるや  
**古屋 としみつ** 議員

**Q** 災害時を見据えたプロパンガスの導入を

**A** 災害時利用も含め、総合的に検討

**議員** 災害時の対応として、容器型分散型エネルギーであるプロパンガスの導入についての考えは。

**企画財政部長** 一般的に、災害時にライフラインが停止した際の復旧の速さのメリットは認識している。災害時利用も含め、総合的に検討していく。

**議員** どのインフラが止まっても対応できるまちづくりは重要。市全体を見渡した計画的かつ効果的なエネルギー対策の構築を求める。

**Q** 地元事業者の入札参加を促す取り組みは

**A** 制度の枠組みの中で取り組みを検討する

**議員** 本市における公共工事の入札の不調割合は。

**総務部長** 令和6年度は36%である。

**議員** 入札制度において競争は必須。しかし、入札不調のために止まっている公共工事が増加している。不調をなくすため、地元事業者の入札参加を促す取り組みを今後どのように進めていくか。

**総務部長** 入札制度の枠組みの中で、地元事業者の入札参加を促す取り組みについて検討していく。

**議員** 例えば、笹目4丁目の西電話局通りから笹目中学校正門までの舗装修復工事は、複数回の入札不調により1年以上、未着工である。市民生活に直結する重要な事業であり、早急な対応が必要。



劣化した道路



補修待ちの道路



録画配信



## レジリエント機能強化支援事業

つぶやき

災害時の機能強化で安心を

公明党  
いしかわ きよあき  
**石川 清明** 議員

**Q** レジリエント機能強化支援事業の活用を

**A** 制度を調査研究し関係機関と調整する

**議員** 自主防災組織防災機材等整備の整備状況は。

**危機管理監** 補助金を交付することで、防災体制の促進を図っている。補助品目はテント、作業服、発電機など資器材 46 品目を対象。

**議員** 埼玉県のレジリエント機能強化支援事業を活用してはどうか。

**危機管理監** 今後、制度の調査研究を重ね、関係機関と調整していく。

**Q** 物価高騰対策として「お米券」の配付を

**A** 他自治体の実施結果を研究していく

**議員** 国の地方創生臨時交付金を実施された場合、「お米券」の配付は優先的に検討されるのか。

**企画財政部長** 物価高騰の影響の大きさや、対策による経済効果、交付金の額などを総合的に勘案し、検討している。

**議員** 今こそ物価高騰対策として市民の皆様が実感できるベストなタイミング。国の交付金にあわせて「お米券」の配付の検討を。

**企画財政部長** 国の動向を注視し、他自治体の実施した結果を研究していく。

### 埼玉県の「レジリエント機能強化支援事業」の概要

自治会などの地域団体による防災活動など、地域におけるレジリエント機能の強化に資する事業に対して、市町村が交付する補助金に要する経費を、県が補助する制度



※レジリエント機能の例  
テント、作業服、発電機など  
(画像はイメージです。)

## 西部地区の公共交通

つぶやき

西部地区からの買物、通院を  
便利にしたいなあ

公明党  
みうら  
**三浦 のぶお** 議員



録画配信



**Q** 美笹循環tocoバスの抜本的改善を

**A** 公共交通網の維持・向上を目指す

**議員** 現状の美笹循環コミュニティバスの運行内容、ルートの見直しなどを求める声が多くあり、抜本的な改善の必要があると考える。特に目的地への往路と復路で大きく所要時間が異なる課題について、市の見解を伺う。

**都市整備部長** コミュニティバスの運行内容やルートは、地域の方々の意見などを最大限尊重した運行形態となっている。目的地への到着時間が大きく異なることは、運行当初より課題であると認識しているが、安定的に運行することが第一義であることから、一定の理解を得ていると捉えている。

**議員** 下笹目バスターミナルを始点に北戸田駅、イオン、市民医療センターへのアクセス時間の短縮を図るとともに、美女木北エリアへ新たなコミュニティバス停留所を設置し、美笹循環を二つに分けて運行するという案について、見解を伺う。

**都市整備部長** 令和8年3月策定予定の戸田市地域公共交通計画は、コミュニティバスルートを含み、公共交通網見直しの基礎となるもので、今後の戸田市地域公共交通協議会において、議員から提案いただいた内容も議論されるものと認識している。公共交通網の維持・向上を目指す計画となるよう、同協議会において議論していく。



美笹循環の toco バス

## 会計年度任用職員

つぶやき

教育環境や広場の整備など、  
みんなの声に応えたい!!

日本共産党戸田市議団  
よこ  
**むとう 葉子** 議員



録画配信



**Q** 会計年度任用職員の処遇改善を

**A** 各所属で要望を聴取し、可能な限り対応

**議員** 行政サービスは、正規職員と会計年度任用職員で成り立っている。正規職員を支えている会計年度任用職員や小中学校における特別支援学級のエducational support staffの処遇改善を。

**総務部長** 各所属で必要に応じて年に1回の面談を行い、要望を聴取し、可能な限り対応する。

**教育部長** 予算の範囲内で、各学校で必要とされる支援内容や日数、時間などを総合的に判断する。

**議員** 特別支援学級で過ごす子ども達が、より安心して学べるよう処遇改善の予算確保を。またフルタイムで恒常的な業務をしているのであれば、年齢要件を緩和し、正規職員への道を開くべき。

**総務部長** 優秀な人材を獲得できるよう検討する。

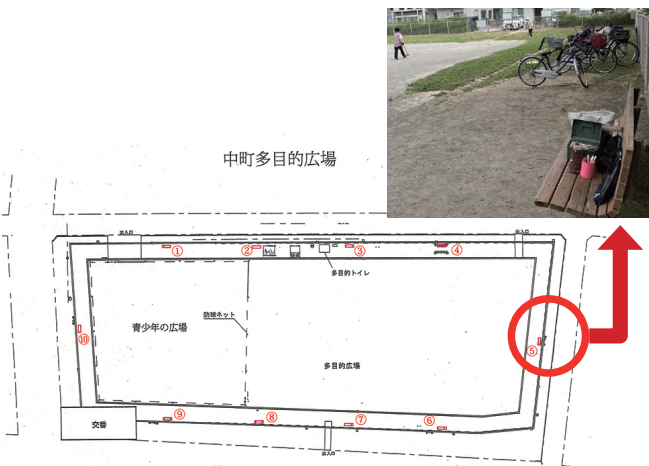
### その他の質問

**Q** 乳幼児を連れた方や子どもから高齢者まで利用している中町多目的広場のベンチの増設を。

**A** 現在、10 台の配置。ニーズの把握をする。

**Q** DV 加害者更生プログラムにおける理解促進は。

**A** 国や県の動向を注視し、情報収集に努め調査研究する。



中町多目的広場のベンチ